

令和5年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号: 8月26日(土)⑥

担当部局・担当課名: 商工労働部労働政策課

事業名	社会人インターンシップ導入支援事業	評価結果	抜本的改善
-----	-------------------	------	-------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・社会人のインターンシップの実施する類似事業と統合してはどうか。
- ・どんな企業でもいいから企業説明会に来てほしいというのではなく、集めたい社会人の人材の対象が明確になれば、県外からの移動も促進できるのではないか。
- ・企業は、学生だろうが社会人だろうが、いい人材が欲しい。社会人向けの機会を減らすのはどうか。
- ・500万円かけて10人採用となると、採用一人当たり50万円を使うのは安いとは言えない。

【県民評価者の意見】

- ・学生と県内企業のマッチングに予算を使うべき。

県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者総数

13

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	0	1	7	0	5
県民評価者の 主なコメント	評価結果と 同じ評価	【抜本的改善】 ・類似事業との統合を検討してはどうか。学生向けと社会人向けの両方開催することも検討しては。 ・県外流出の原因をヒアリング・市場調査等を活用して解決策を検討すべき。 ・社会人インターンシップは不要。民間企業のサービスで代替可能。学生と企業のマッチングに予算を使うべき。			
		【役割分担見直し】 ・国が実施			
		【現行どおり・拡充】 ・学生向けと社会人向けの両方をやっていけばよいのではないか。			

【参考】委員による評価

委員総数

4

評価区分 (考え方)	行政の関与 不要	役割分担 見直し	抜本的改善	一部改善	現行どおり ・拡充
	2	0	2	0	0

事業名	社会人インターンシップ導入支援事業	評価結果	抜本的改善
------------	-------------------	-------------	-------

【県の対応】

今後の 対応方針	廃止	事業廃止 (代替事業として企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま(仮称)」による県内企業の情報発信を強化)			
	○本事業は廃止 ○代替事業として、現在、構築中の企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま(仮称)」による県内企業の情報発信により、県内企業が行うインターンシップと社会人とのマッチング機会を提供				
令和6年度 当初予算 での対応	R6当初予算 (要求額)	-	R5当初予算	5,000(千円)	増減額 ▲5,000(千円)
	増減理由	代替事業として、企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による県内企業の情報発信による減			

当初予算編成プロセスの見える化

令和6 年度 当初 予算	要求 状況	要求額	17,000(千円)	前年度予算額	-	
		事業の目的	県内企業の情報発信を強化し、若者の県内就職を促進			
		事業内容	「就活ラインとやま」情報発信強化事業 学生など若者に対して就職先としての県内企業の魅力を伝えるため、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま(仮称)」による情報発信を強化 (内容) ①県内企業の魅力を発信するコンテンツ(動画等)の作成 ②就活の段階に応じたプッシュ型の情報発信			
		積算内訳	①12,000千円、②5,000千円			
	予算編成過程における議論	レビューにおける意見を踏まえ、本事業を廃止し、代替事業として県内企業の情報発信によりマッチング機会を提供するなど、適切な見直しが行われている。				
	最終的 な 予算 案	予算額	17,000千円			
要求時点からの変更点		変更なし				